

ご使用前に

装備の
使いかた乗って
みよう！こんな
ときは…メンテナンス
について

車両情報

さくしん

オーバーヒートしたとき

オーバーヒートの処置手順

1 メインスイッチでエンジンを止めます。

ラジエータカバーに異物等の付着がないか、確認します。異物等がある場合は取り除いてください。
メインスイッチが“OFF”の状態でエンジンが冷えるのを待ちます。

2 エンジンが冷えてから、リザーバタンクの冷却水量を確認します。(54ページ参照)

冷却水が不足していたら、リザーバタンクに補給してください。(54ページ参照)

3 ラジエータホースなどを点検し、水漏れがないか確認します。

●**水漏れがある場合**
エンジンをかけず、Honda販売店にご相談ください。

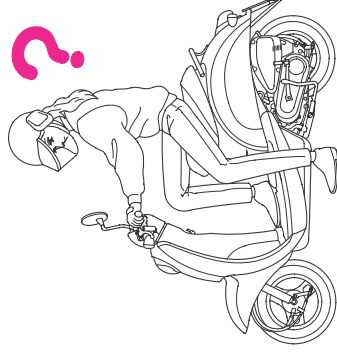
●**水漏れがない場合**
走行可能です。ただし、異常が再発するときは、Honda販売店にご相談ください。

4 異常が再発しない場合でも、なるべく早くHonda販売店で点検を受けてください。

エンジンが始動しないとき

ご使用中に万一故障した場合は、お買いあげ販売店もしくは最寄りのHonda販売店へお気軽にお申しつけください。

エンジンがかからない。
走行中に止まってしまおう。



こんなときは、Honda販売店に持ち込む前に、次のことを調べてみましょう。

- ガソリンが入っていませんか。**
メインスイッチを“ON”にしたとき、燃料計の針が赤ワグに入っていないたらガソリンを補給してください。
- エンジンのかけかたは正しいですか。**
(エンジンのかけかたは、19ページ参照)